

今月の『一読あれ』

もっと知っとコ!「オリンピック」のこと~2020東京オリンピックを10倍楽しむために

今年も残り1か月となりました。皆さんにとってどんな1年でしたか?さて、Hiroshima Active Library協働イベントとして、「もっと知っとコ!オリンピックのこと」をテーマにオリンピック・スポーツ関連の本を紹介しします。2020東京オリンピックを楽しむために読みやすい本を選んで紹介していますので、ぜひ手にとってみてください。

『走りながら考える』 為末大著 782.3/Ta81 2F和図書B
「人生はハードルの連続である」と著者がいう。25年間の競技生活を振り返って、どのようにして困難を克服してきたのか、読後は、前向きな気持ちになります。

『オリンピックの光と影』 結城和香子著 780.69/Y97 2F和図書B
2020年東京招致と過程とその舞台裏、五輪運動の価値観とスポーツ政治の思惑のはざま、何が東京に勝利をもたらしたのか、記者の視点で書かれています。

『「北島康介」プロジェクト2008』 長田渚左著 785.2/O72 2F小型本
アテネ五輪・平泳ぎ100mで金メダルを取った北島康介。平凡な選手の一人だった彼には、「鬼」と言われる5人のスタッフがいました。世界最速の泳ぎを創る、プロジェクトの舞台裏。

『10秒の壁:「人類最速」をめぐる百年の物語』 小川勝著 782.3/O24 2F小型本
オリンピックの花形種目、陸上競技男子100m。破られた「10秒の壁」のドラマを追います。

『女性アスリートは何を乗り越えてきたのか』 読売新聞運動部著 780.4/Y81 2F小型本
栄冠の裏で、女性特有の悩みとどう向き合っているのか。女性アスリートの取材をまとめた一冊。

『五輪の身体』 齋藤孝著 780.69/Sa25 2F和図書B
常に自分の身体感覚を意識化し、「技」に変えていくために細かく工夫を重ねるアスリート。その非常に知的な作業を、トップアスリート達自身の言葉が明らかにします。

『これならわかるオリンピックの歴史Q&A』 石出法太他著 780.69/I72 2F和図書B
オリンピックやパラリンピックはいつの時代から始まったのか、歴史やこれからのオリンピックについて、分かりやすく解説。

『騎士道』 太田雄貴著 789.3/O81 2F和図書B
北京五輪のフェンシングで決勝に進み、日本人初の銀メダルに輝いた太田雄貴。日本ではマイナーだった競技を引っ張ってきた選手の姿に、励まされる気持ちになります。

『「才能」の伸ばし方:五輪選手の育成術に学ぶ』 折山淑美著 780.7/O71 2F小型本
アスリートを支え、その育成に力を注ぐコーチの存在は、五輪に限らずスポーツにおいてもとても大きいと言えます。スポーツの一つの柱としてのコーチの仕事を知ることができる本。

『金メダリストは知っていた!』 水城昭彦著 782/Mi95 2F和図書B
世界で活躍をするトップアスリート達を対象に、科学理論に基づく記録挑戦のためのスポーツ科学があった。科学の視点を持てばもっとスポーツ観戦が楽しくなります。

3F中央ホールで展示中!
貸出できます